

報道関係者各位

2025 年 5 月 9 日

一般社団法人秋田デジタル利活用推進協会

2025 年 秋田デジタル利活用推進協会活動報告（第 5 期）

**特別講演：「秋田を強くする、未来を拓く～産学官連携で描く DX による
地域活性化と新たな価値創造～」**

講師：秋田大学情報データ科学部教授 景山陽一氏

主催：一般社団法人秋田デジタル利活用推進協会

リリース本文

一般社団法人秋田デジタル利活用推進協会は、第 5 期の活動実績報告を行います。毎回、活動報告にあわせて講演を実施しており、今回は昨年に引き続き、秋田大学の景山教授をお招きし、「秋田を強くする、未来を拓く～産学官連携で描く DX による地域活性化と新たな価値創造～」をテーマに特別講演を開催します。

なお、当協会は昨年、秋田 RPA 協会から「秋田デジタル利活用推進協会」へ名称を変更し、新体制で初めての活動報告となります。DX の本格的な浸透が進む時代の流れに対応しながら、より広範な事業展開を図ってまいりました。

今回の特別講演は、協会と大学、企業など産学官の連携を通じて相互理解を深め、地域経済の活性化に寄与することを目的としています。

開催概要：

開催日時：2025 年 5 月 23 日（金曜日）

場所：実施会場：秋田大学 100 周年記念館 2 階 213

※添付地図参照

時間：15：00- 16:30

現地会場+Web ハイブリッド開催

※活動報告会は会員のみ参加。

特別講演は会場参加も可能。事前申し込み制。定員あり。Web でも聴講可能。

プログラム内容：

1 部（会員のみ参加）

第 5 期 一般社団法人秋田デジタル利活用推進協会事業報告（30 分）

秋田デジタル利活用推進協会会長挨拶—会員向け活動報告など

2 部（会員以外も参加可能）

特別講演（60 分）

「秋田を強くする、未来を拓く～産学官連携で描く DX による地域活性化と新たな価値創造～」

秋田大学情報データ科学部 教授 景山陽一氏

※質疑応答、会員とのディスカッションを予定

終了（最大 17：00）

【講師プロフィール】

景山 陽一（かげやま よういち）氏

秋田大学 情報データ科学部教授

秋田県出身。1997 年、秋田大学大学院鉱山学研究科情報工学専攻修士課程を修了後、同年より秋田大学助手として着任。2001 年に講師、2004 年に助教授、2013 年より教授を務める。現在は、大学院先進ヘルスケア工学院院长、情報データ科学部副学部長、未来研究統括機構副機構長・イノベーションオフィス長（旧 産学連携推進機構長）・AI 研究推進センター長、地域共創機構リカレント教育部門長を兼務している。

学外においても、秋田県警察サイバー犯罪対策テクニカルアドバイザーをはじめ、日本知能情報ファジィ学会東北支部長など、複数の学会や専門機関で運営委員等を務めている。

専門は画像処理、ヒューマンセンシング、リモートセンシング、機械学習、感性情報処理。骨格情報を用いた行動解析や、表情・心理の推定技術、高齢者の QOL（生活の質）向上を目的とした e スポーツの活用、さらには人工衛星やドローンを用いた八郎湖の水質推定技術の開発など、幅広い応用研究に取り組んでいる。これまでに画像処理や機械学習分野に関する論文を多数発表し、2023 年には国際会議 ICISIP にて Best Paper Award 等を受賞。博士（工学）。



「参加費」 無料

ただし事前申し込みが必要となります。

「参加申し込み」

以下の URL で必要事項記入の上、5 月 16 日（金）までにお申し込みください。QR コードでも可。

※またリアル会場参加あるいは Web での参加をお選びください。会場参加は会員のみですが、人数制限がありますので、ご要望にお応えできない場合がありますので、先着順となります。会場は最大 30 名となります。終了後に会員と講師の景山先生と懇親会を行いますので、ご希望の方はセミナーお申し込みの際にチェックよろしくお願いします。（懇親会詳細は、後日連絡いたします。）

【WEB フォームにてお申込みください】

<https://forms.gle/i4KeinuiA1TZWnXaA>



「連絡先」

〒010-0865 秋田県秋田市手形新栄町 7 番 47 号

エイデイケイ富士システム内

akita.rpa@gmail.com

一般社団法人秋田デジタル利活用推進協会

<https://rpa-akita.jp/>

事務局担当 伊嶋